



【コーディネーター】  
武藤 博己氏

◆法政大学大学院公共政策研究科教授



【パネリスト】  
松戸 徹氏

◆船橋市長



【パネリスト】  
日吉 淳氏

◆株式会社日本総合研究所リサーチ・コンサルティング部門ディレクター/プリンシパル



【パネリスト】  
谷本 有美子氏

◆公益社団法人神奈川県地方自治研究センター研究員、法政大学人間環境学部兼任講師



【パネリスト】  
本木 次夫氏

◆船橋市自治会連合協議会会長

# 「行革」で変わる船橋の未来 vol.5 熱論！行革シンポジウム

市長×有識者

8月31日、市民文化ホールで、船橋市では初の試みとなる「行財政改革(行革)」をテーマとしたシンポジウムを開催しました。当日は武藤博己氏がコーディネーターとなり、約400人の観客の前で、船橋市の未来について熱い議論が交わされました。 問行政経営課☎436-2462

## 市民の皆さんとともに 不退転の決意で行革に臨む

武藤：今後財政状況が厳しくなる要因として、社会保障経費の増加や公共施設の老朽化、歳入が思った以上に伸びないといったことが挙げられています。

市長：厳しい財政状況の中でも、行政には市民の皆さんの生活を支える責任があります。そのためには、さまざまな形で情報提供を行い、皆さんの意見を伺いながら、なんとしても行革をやり遂げなければならないと思っております。

## 導入が遅れているからこそ ベストな選択を

武藤：指定管理者制度という、公の施設の管理を民間に任せる手法が導入されてからだいぶ時間が経ちましたが、中核市の導入率が51・0パーセントであるのに対し、船橋市は11・5パーセントと遅れています。

日吉：民間に任せると利益優先でサービスが悪くなるのではないかとという声がありますが、決してそういった制度ではありません。市と民間それぞれが得意なところで役割分担をしていくことが成功のポイントだと思います。

谷本：他の自治体ですでに失敗事例も見受けられます。船橋市は導入が遅れていることを逆手にとり、多角的な観点から検討を行い、民間に委ねられる部分は積極的に任せていくことが大切になってくると思います。

## 使用料等の見直しは 市民感覚に配慮を

武藤：船橋市はこれまで、財政的にゆとりがあったことを背景に使用料等を低水準に抑えてきたと思います。

本木：使用料等の見直しは、利用する人と市民全体との負担のバランスを見直すことだと思いますが、この理屈を市民に理解してもらうことが非常に難しい一方で、とても大切な部分であると考えています。また、仮に見直す場合であっても、段階的に見直すなど、急激な負担増となることは避けるべきではないかと思っています。

## 定期的な見直しを

武藤：市の単独事業は、市民サービスの向上につながる一方で、際限なく実施しては財政を圧迫する要因になってしまいますが、事業の見直しを行う上で重要な視点とは。

谷本：船橋市は他市と比べてやり過ぎじゃないかといった事業もあると思います。事業開始当時と比較して今の時代に即しているのか、他市と比較して突出していないかなどといった視点でチェックしていくことが重要だと思います。

## まずは身を切る改革から

武藤：行革を進めていく上では、目に見える行政内部の効率化や人件費の見直しが必要だと思います。

市長：行革は市民の皆さんの理解なしでは成し得ません。まずは徹底的に行政内部の無駄を排除し、総人件費の抑制に向けて鋭意努力していきたいと思っています。

◆シンポジウムの模様を「ふなばしCITY NEWS」(J:COMチャンネル/地デジ11ch)で放送します。放送時間は10月1日(火)14日(祝)正午～、午後8時～(各15分)、5日(土)、6日(日)は午前9時～、午後8時～)。また、ホームページから動画で見られます。

次回(広報ふなばし11月1日号)は、「歳入の確保」をお知らせします

新しい発見がいっぱい!

## 教育 フェスティバル

**10月19日(土)**

- 千葉工業大学「科学の大広場」
- 国立科学博物館によるスクールプログラム
- 御滝中学校管弦楽部による演奏

**20日(日)**

- 児童生徒科学論文・工夫作品展表彰式
- 児童生徒社会科作品展表彰式
- 算数・数学チャレンジふなばし表彰式

問総合教育センター☎422-7730  
 〈日時〉10月19日(土)午前9時30分～午後4時、20日(日)午前9時30分～午後3時30分  
 〈会場〉総合教育センター、視聴覚センター、プラネタリウム館



▲千葉工業大学の最先端ロボットの披露やワークショップで、楽しく科学を学べます

### 両日

- プラネタリウム放映 時間 午前11時～、午後1時15分～、2時15分～、3時15分～(各30分) / 「世界の星空大回転」日本の星空と世界の星空の違いを楽しむ/各当日先着250人/無料
- 市立船橋特別支援学校の紹介
- 幼小接続の取り組み紹介・総合教育センターの活動紹介コーナー
- 市立船橋高校の学校紹介と、同校によるICT教育実践教室
- 飛ノ台史跡公園博物館による移動博物館とワークショップ
- ふなばし三番瀬環境学習館による展示・タッチプール
- プログラミングワークショップ

## 市川自動車教習所の「高齢者支援協力バス」を運行休止

市では、交通不便地域に住む高齢者の足を確保するため、老人福祉センターや自動車学校・教習所のバスを活用し「高齢者支援協力バス」として運行しています。協力事業者の都合により、10月1日から市川自動車教習所(塚田駅・馬込沢駅方面)の運行を休止します。ご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。運行ルートなど、詳しくは市ホームページをご覧ください。



〈利用バス〉市川自動車教習所 問道路計画課☎436-2055

## 10月15日(火)～21日(月)は違反建築防止週間

市ではこの期間に、建築パトロールを実施します。建築物を建てる場合には建築基準法を守らなければなりません。所有する建築物が法令に適合しているか点検を心掛けましょう。問建築指導課☎436-2675